

奈良まほろば館

nara mahoroba

2023年(令和5年) 10月

発行所/奈良まほろば館 〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル 1階・2階

ショップ情報

奈良まほろば館×とっとり・おかやま新橋館 コラボフェア実施中!

10月22日(日)まで!

2つのアンテナショップが、お互いの特産品を使って期間限定のメニューを提供!対象メニューをお召し上がりいただくと、もう一方の店舗にて、ノベルティグッズをプレゼント!

★奈良まほろば館Cafe&Bar「まほら」

岡山県産ぶどうと、鳥取県産の梨を使ったスペシャルかき氷!



★とっとり・おかやま新橋館 ビストロカフェ「ももてなし家」

奈良漬、古代のチーズ「蘇」、大和当帰葉を使った一品など!



レストラン情報



10月には、奈良の伝統野菜『大和ふとねぎ』が美味しさを増します。スペインの伝統的な料理『カルソターダ』にならない、燻した香りを添えて。

デザートは吉野の柿を使った『クレマカタラナ』など秋の素材満載のお料理をお楽しみいただけます。

DEEP YOSHINO 下市町&黒滝村

～わくわく魅力満載展～

物販 10月13日(金)～10月19日(木)

※最終日は19時まで

展示は
2階イベントルームAで開催!

展示 10月13日(金)～10月19日(木) ※最終日は17時まで

奈良県のほほ真ん中に位置する下市町と黒滝村。

本展では、木の町「下市町」・森林のむら「黒滝村」の魅力や文化・歴史資源を紹介するとともに、下市町・黒滝村の特産品の販売や、14日・15日は下市町で収穫された柿の試食会も行います。



丹生川上神社下社

体験 10月14日(土)14:00～15:00

見て!触れて!香る!三宝良しのものづくり

天皇への献上物の器として使用されたのが始まりとされる「三宝」。全国シェア90%を誇る下市町の三宝は奈良県伝統工芸品に認定され、その制作技術は日本遺産にも登録されたところです。本イベントでは三宝作りを通して三宝曲げ技術を体験することができます。奈良の歴史と受け継がれた技術に触れてみましょう!

※作った三宝はお持ち帰りいただけます。

講師:吉谷木工所 吉谷 侑輝 氏

参加費:1,500円 定員:30名



第9回奈良県産繊維製品ブランド販売会

～奈良の新たな魅力をあなたに伝えたい～

物販 10月2日(月)～10月8日(日) ※最終日は17時まで

1910年に始まった奈良県の靴下産業は、ソックス・タイツなどの国内生産の約6割を占める国内最大の産地です。その靴下づくりのノウハウと技術を結集し、靴下づくりのプロたちが履き心地にこだわり立ち上げたプレミアムブランドが「The Pair」です。

この「The Pair」の秋冬コレクションの販売会を行います。

奈良の吉野葛の葛根を和紙に漉き込んだ糸「葛和紙」で作ったアパレル商品の販売会も併催し、奈良の良品をお届けいたします。



The Pair
NARA KITSUSHITA
SINCE1910



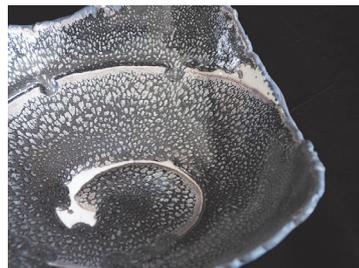
東川和正 天目陶芸展

2階イベントルームAで実施!

展示 10月21日(土)～10月25日(水)

東川和正(うのかわかずまさ)

氏は、奈良県御所市出身で、今も同市に窯場を持たれている陶芸家です。約30数年前、サンドペーパーの原材料でしか使われていなかった奈良・二上山の金剛砂(こんごうしゃ)を陶芸の試作に使い始めたのがきっかけで、現在の形ができあがりました。



今回は、二上山産の金剛砂を天目(てんもく)の核として使用した作品約30点を展示します。

さらに、22日(日)と25日(水)は、東川氏による作品のお話をさせていただきます(申込不要)。

奈良・二上山の金剛砂を使った天目をご堪能ください。

※展示説明会日時:10月22日(日)、25日(水)の各日13:30～14:00

伝えたい 奈良のこだわり

～お助け、簡単ごはん～

物販 10月30日(月)～11月26日(日) ※最終日は18時まで

東京でまだまだあまり知られていない逸品を求めて、バイヤーが奈良県内各地を探し求めてくまなく回り、秀逸のものに巡り会えました。原材料や製法にこだわり、食べる人のことを考えて作り出された、バイヤー厳選、こだわりの逸品です。

今回は、「加える」だけのひと手間で美味しいごはんができあがる、食卓のお助け商品を期間限定で販売します。寒くなるこの季節に、ほかほかあったかごはんが奈良の食の魅力を感じてみてください。



イベントに関するお問い合わせは、
奈良まほろば館まで ☎03-5568-7081

※イベントの詳細は、奈良まほろば館のホームページで随時案内いたします。
※展示については、特に記載がない場合は11:00から19:00までです。また、同ルームで講演等の他のイベントを実施している時間帯はご覧になれない場合があります。

裏面も
ご覧ください

2023年10月の講演紹介

月日(曜)	時間	講演名	講演内容	講師	定員(名)	参加費(円)	問い合わせ先
10月5日(木)	13:30~15:30	『万葉集』を楽しもう～古代史とともに～	日本最古の貴族から一般庶民に至るまでの歌4500余首を集めた「万葉集」。毎回厳選した歌の時代背景や詠み人の思いなど、初心者の方々にわかりやすく解説し、参加者全員で万葉集の素晴らしさを味わい楽しめます。 ※2コース(偶数月、奇数月の第一木曜)あり 奇数月の次回は11/2に開催	万葉集研究家 嵐田 壽雄 氏	36	500	嵐田 壽雄 氏 TEL 0467-87-3140
10月8日(日)	13:30~15:30	静嘉堂コレクションにみる大和路の美術	昨年リニューアルオープンした静嘉堂文庫美術館が所蔵する文化財の中から、奈良に由来するものをテーマにトークを行います。あわせて10月13日(金)まで当館で開催中の写真展の十二神将撮影秘話もご紹介します。	静嘉堂文庫美術館 学芸員 浦木 賢治 氏 カメラマン 佐々木 香輔 氏	50	無料	奈良まほろば館
10月12日(木)	19:00~21:00	お写経教室	奈良の法相宗大本山薬師寺から僧侶をお招きしお写経を行います。 このお写経教室ではお写経と僧侶による法話があり、完成したお写経は、薬師寺の納経蔵に納められ永代供養されます。 1回だけの受講も可能ですのでぜひご参加ください! ※お写経は般若心経又は父母恩重経、写仏から一つお選びいただけます。 ※道具は貸し出ししていますので、参加にあたってご用意していただくものはございません。	薬師寺 録事 村上 定運 師	18	3,000	
10月26日(木)	13:30~15:30	守り伝える平城京東京講座「なぜ、平城京に」	2010年に発足した「NPO法人奈良好き人のつどい」は、奈良の歴史・文化・自然の魅力を講座を通して伝えてきました。今回は、奈良古代歴史塾として平城宮跡のみならず、奈良市内に残される条坊や外京なども含めた「平城京」について改めてその歴史を学びます。	公益社団法人 元興寺文化財研究所所長 仏教美術協会理事長 田辺 征夫 氏	50	800	奈良好き人のつどい事務局 徳永 TEL:090-1441-1382

奈良「まほろば学」	奈良「まほろば学」について		申し込み方法		36	奈良シニア大学 in東京 TEL:0120-830-155	
	心のふるさと、日本のルーツである「奈良」の歴史や文化を知っていただき、実際に奈良の地を訪れて、歴史文化を肌で感じていただくことを目的として開講しています。 日本文化発祥の地である「奈良」の魅力に迫る一般教養講座のほか、奈良ゆかりの地を巡る江戸探訪や万葉集を学ぶ歴史文学の選択科目講座を行います。	10月16日(月)	11:00~12:30	江戸探訪			一般社団法人港区観光協会事業委員/港区観光大使 澤内 隆 氏
		13:30~15:00	一般教養 東大寺法華堂を掘る	國學院大学文学部教授 青木 敬 氏			
		15:15~16:45	歴史文学 万葉講座	日本女子大学名誉教授/「万葉の海を考える会」理事 平館 英子 氏			
	10月30日(月)	11:00~12:30	江戸探訪	一般社団法人港区観光協会事業委員/港区観光大使 澤内 隆 氏			
		13:30~15:00	一般教養 縄文黒曜石ロードの歴史ロマン ～八ヶ岳・諏訪地方と多摩地方の5千年交流の道～	歴史古街道研究家 宮田 太郎 氏			
15:15~16:45		歴史文学 万葉講座	日本女子大学名誉教授/「万葉の海を考える会」理事 平館 英子 氏				

10月実施分の詳細は、下記2次元コードよりご覧ください!



●ホームページ 奈良まほろば館のホームページ (URL: <https://nara-mahoroba.pref.nara.jp>) にアクセスいただき、「Event」の各講座のページからお申込ください。
(問い合わせ先が奈良まほろば館である講座について)
※受講券等の発行はいたしません。 ※キャンセルされる場合は申し込み時に届いたメールに記載の URL より手続きをお願いいたします。

奈良まほろば館

〒105-0004 東京都港区新橋1-8-4 SMBC新橋ビル1階・2階

1F Shop/Cafe&Bar まほら TEL:03-6263-9656 [OPEN] 11:00~20:00

2F TOKI(Restaurant&Bar) TEL:03-6228-5665

[OPEN] ●Restaurant / 火曜~土曜 12:00~15:30(L.O.13:00)、18:00~22:00(L.O.19:30)、日曜 12:00~15:30(L.O.13:30)

●Bar / 火曜~土曜 12:00~15:00(L.O.13:30)、17:30~22:30(L.O.21:00)、日曜 12:00~18:00(L.O.17:00)

[CLOSED] 月曜日 / 第2・第4日曜日

観光案内 TEL:03-5568-7081
[OPEN] 平日(月曜~金曜) 12:00~17:30 土日祝:12:00~18:00

奈良まほろば館

■アクセス方法
●JR新橋駅銀座口より徒歩約3分
●東京メトロ銀座線新橋駅1番出口より徒歩約3分

奈良まほろば館
ホームページ用
2次元コード